

**第11回都筑・ボツワナ児童画交流展(ナショナル・アートギャラリー展)及び
令和6年度外務大臣表彰授賞式の実施報告**

令和6年11月13日
在ボツワナ日本国大使館

横浜市立茅ヶ崎小学校とハポローネ市内のベン・テマ小学校は、2014年から両国の児童画を通じた文化交流事業を行っており、同事業は本年度で11回目を迎えました。11月上旬にベン・テマ小学校で開催された児童画展に続き、現在特別展として、ナショナル・アートギャラリー(国立博物館敷地内)において、11月13日から16日までの4日間、一般市民を対象とした児童画展を開催しています。

一般公開に先立ち行われた12日のオープニング式典では、大森摂生駐ボツワナ日本国大使が、8月1日にベン・テマ小学校と都筑区多文化共生青少年交流プラザが令和6年度外務大臣表彰を受賞したことを発表し、ベン・テマ小学校のモクゲティ校長に賞状を授与しました。両団体は、児童画を通じた日・ボツワナ間の文化交流及び両国間の相互理解促進に大きく貢献したことが評価され、これまでの長年の功績を讃えるものとして本賞を受賞しました。

式典には、当地外務省及び教育・技術開発省、青少年・ジェンダー・スポーツ・文化省、ボツワナ・ナショナル・ミュージアム&モニュメント、ハポローネ市内の小中学校長など約50名が参加し、ベン・テマ小学校の外務大臣表彰授賞を祝うとともに、会場に掲示された両国の児童画を楽しむ姿が見られました。

ボツワナでの児童画展終了後は、日本通運株式会社の協力により、両国の絵画が日本に送られ、2025年2月に都筑区総合庁舎で、2025年3月に JICA 横浜で展示される予定です。



挨拶をする大森大使



大森大使によりモクゲティ・ベン・テマ小学校校長に外務大臣表彰が授与された



ベン・テマ小学校の児童とともに



絵画を楽しむ児童



茅ヶ崎小学校の児童による絵画



ベン・テマ小学校の児童による絵画